

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアデザイン実習2A	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	林久喜	実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー		
学習目的					
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。空間デザインのための各種図面を描く上で必要な動線計画、内装計画などを順序立てて進めていきます。ロケーション、ターゲット、用途、コンセプトの思考とともに、相手あつてのデザインであることを追求します。					
到達目標					
課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。スケッチ・パース・模型等の制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め、次年度以降につなげていく。課題を通して、デザイン提案に必要な表現技法である各種図面、スケッチ、パース、模型の技術を学びます。				
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	条件設定/テーマ・コンセプト	課題条件の説明、デザイン手法説明/ロケーション、ターゲット、店舗形態の設定検討			
2回	プランニング	エスキース、動線計画、ゾーニング			
3回	マテリアルの選定	マテリアル・カラーリング計画			
4回	エレメントの選定	家具レイアウト検討、照明計画、窓装飾等			
5回	図面作成	平面図作図			
6回	図面作成	展開図作図			
7回	図面作成	作図 仕上げ			
8回	その他表現手法/スケッチ・パース	スケッチ、パース			
9回	その他表現手法/スケッチ・パース	スケッチ、パース仕上げ			
10回	その他表現手法/模型	模型製作（空間・マテリアル）			
11回	その他表現手法/模型	模型製作（エレメント）			
12回	その他表現手法/模型	模型製作（仕上げ）、模型撮影			
13回	プレゼンテーション	ボードレイアウト検討			
14回	プレゼンテーション	ボードレイアウト仕上げ			
15回	講評	プレゼンテーション			